

## 木造千手観音菩薩坐像

指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうせんじゅかんのんぼさつぞう
所在地	岡山市東区古都南方
指定年月日	平成30年3月6日
解説	乾元2(1303)年に制作されたヒノキ製の一木割刳造(いちぼくわりはぎづくり)で檀像(だんぞう)風に作られた素地像である。奈良の仏師覚清(かくせい)の充実期を思わせる作品で、鎌倉時代の和様檀像の例として特に貴重である。
アクセス方法	宇野バス「積水前」バス停から約2.5km/JR東岡山駅から車で15分
公開状況	事前の連絡が必要。 [問い合わせ先]086-279-1492(慈眼院)
設備	駐車場  トイレ 
備考	